

<記載例> **資金管理団体に指定する場合に届出が必要  
公職の候補者本人が代表者を務める政治団体1団体を資金  
管理団体として指定することができます。**

第23号様式（第14条関係）

## 資金管理団体指定届

令和 ○ 年 1 月 4 日

総務大臣 殿  
富山県選挙管理委員会

実際に届け出た年月日を記入してください。  
(指定した日から7日以内に届け出ること)

該当する公職の種類にチェックしてください。  
必要に応じ選挙区や市町村名も記入してください。  
現職又は候補者等のいずれかに○を付けてください。

- 衆議院議員 ( **富山県第1区** 選挙区)  
 参議院議員 ( )  
 富山県知事  
 富山県議会議員 ( 選挙区)  
 市町村長 ( )  
 市町村議会議員 ( )

( 現職 ・ **候補者等** )

公職の候補者本人(団体代表者)の  
住所・氏名を記入してください。  
(団体の名称や住所ではありません。)

公職の種類

氏名

**富山 太郎**

**富山**

住所

**富山市新総曲輪1-7**

令和 ○ 年 1 月 1 日に資金管理団体として下記の政治団体を指定したため  
政治資金規正法第19条第2項の規定により届け出ます

異動による指定でない限り、団体の組織年月  
日(設立届に記入)と同じになります。

記

押印は省略することも可能です。  
省略する場合、本人確認(代理人提出の  
場合は委任状も)が必要になります。

1	資金管理団体の名称	<b>富山太郎後援会</b>
2	主たる事務所の所在地	<b>富山市新総曲輪1-7</b>
3	代表者の氏名	<b>富山 太郎</b>

### 宣誓書

私は、上記の記載が真実であることを誓います。

令和 ○ 年 1 月 4 日

氏名 **富山 太郎**

**富山**